

松江市 報道提供資料

令和 8 年 1 月 14 日

件 名

令和 8 年 2 月検針分の都市ガス料金について

内 容

令和 8 年 2 月検針分の都市ガス料金は、平均的なガス使用量 (19 m³/月) で月額 5,575 円 (税込) となり、令和 8 年 1 月検針分 5,923 円 (税込) と比較して、348 円値下げになります。

これは、原料費調整制度に基づき令和 8 年 2 月検針分料金に適用する平均原料価格が 82,640 円/t となり、令和 8 年 1 月検針分料金の平均原料価格の 82,890 円/t と比較して 250 円/t 値下がりしたことと、国の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」に伴い、単位料金について 18.0 円/m³ (税込) 値引きを行っていることによるものです。

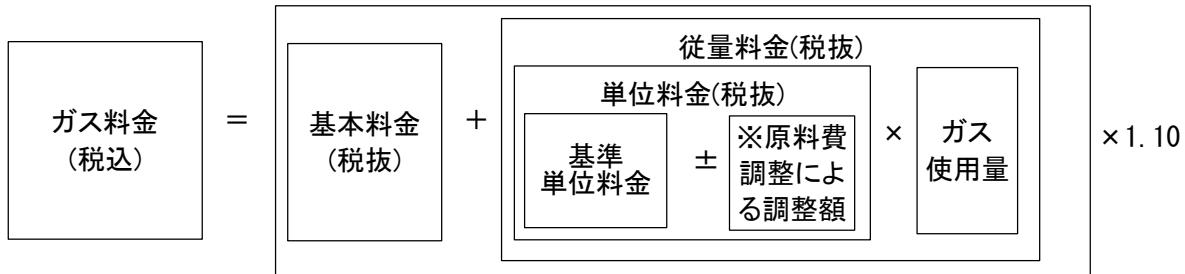
【問い合わせ】

松江市ガス局 営業推進課 料金グループ 担当：伊藤 電話：0852-21-0012

都市ガス料金について(令和8年2月検針分)

●平均的なガス使用量(19 m³/月)の場合

1 ガス料金の計算方法



2 料金表(税抜)

ひと月のご使用量	基本料金 (円／月)	単位料金 (円／m ³)			
		基準 単位料金	※原料費 調整 による 調整額	調整後 単位料金	(参考) 前月
10m ³ を超え 40m ³ までの場合	670	234.14	▲2.594	231.54	248.16

3 ガス料金の計算

$$\begin{aligned}\text{ガス料金(税込)} &= [670 \text{ 円} + 231.54 (\text{※}234.14 - 2.594) \text{ 円}/\text{m}^3 \times 19 \text{ m}^3] \times 1.10 \\ &= 5,069 \text{ 円} \times 1.10 \\ &= 5,575 \text{ 円}\end{aligned}$$

※原料費調整による調整額の計算方法

毎月変動する原料価格を、原料費調整制度によって調整し、料金に反映させています。
この原料費調整による調整額は、料金改定時に定めた基準平均原料価格と、各月に適用する平均原料価格との差額である原料価格変動額を基に計算します。

令和8年2月検針分で計算すると以下のとおりです。

(1) 原料価格変動額の計算

$$\begin{aligned}\text{① 基準平均原料価格} &66,180 \text{ 円} \quad (\text{平成27年11月1日料金改定時の平均原料価格}) \\ \text{② 平均原料価格} &82,640 \text{ 円} \quad (\text{令和7年9月～令和7年11月分の貿易統計値より計算}) \\ \text{③ 原料価格変動額} &= \text{平均原料価格 } 82,640 \text{ 円} - \text{基準平均原料価格 } 66,180 \text{ 円} \\ &= 16,400 \text{ 円} \quad (100 \text{ 円未満切り捨て})\end{aligned}$$

(2) 原料費調整による調整額の計算

$$\begin{aligned}\text{原料費調整による調整額} (1 \text{ m}^3 \text{当たり}) &= 0.084 \text{ 円}^{※1} \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{ 円} \\ &= 0.084 \text{ 円} \times 16,400 \text{ 円} \div 100 \text{ 円} \\ &= 13.776 \text{ 円}\end{aligned}$$

上記調整額から、国の電気・ガス料金負担軽減支援事業により1m³あたり16.37円
(税抜)値引き

$$13.776 \text{ 円} - 16.37 \text{ 円} = -2.594 \text{ 円}$$

※1 原料価格の変動額のガス料金の変動額への換算係数